

## 妊娠・授乳中の新型コロナウイルスワクチン接種について

2021年6月17日

聖母病院産婦人科

我が国で接種が開始された新型コロナウイルスワクチンは「mRNA ワクチン」という新しいタイプのワクチンです。このワクチンはウイルス自体を含まないため、接種によりウイルスが体内にはいるわけではありません。

本年4月には、ワクチン接種による副反応（注射部位の痛み、倦怠感など）の頻度は非妊娠時と同等であり、ワクチン接種が早産や児の発育異常などのリスクを高めないという大規模調査結果が発表されました（Shimabukuro et al. N Engl J Med, April 21, 2021）。このことを受け、米国疾病予防センターは4月28日付で妊娠中のワクチン接種を推奨しております。

これまでのデータから、妊娠中、特に妊娠末期に新型コロナウイルスに感染すると重症化しやすいことも報告されております。妊娠の有無に関係なく、ワクチン接種による長期的影響は不明ではありますが、現時点では妊娠・授乳を理由に接種を控える必要はないと考えます。

現在、ワクチン接種を受けるかどうかはご自身の判断にゆだねられておりますので、下記の情報も参考にご検討ください。

\* ワクチン接種に関する手続きなどは、各自治体の指示にしたがってください。

\* 当院におけるワクチン接種に関する情報はこちら（病院 HP）：

[https://www.seibokai.or.jp/resources/file/pdf/information\\_Regarding\\_covid-19\\_vaccination.pdf](https://www.seibokai.or.jp/resources/file/pdf/information_Regarding_covid-19_vaccination.pdf)）をごらんください。

### 参考情報

(1) 国立成育医療センター・妊娠と薬の情報センター：

[http://www.ncchd.go.jp/kusuri/covid19\\_vaccine.html](http://www.ncchd.go.jp/kusuri/covid19_vaccine.html)

(2) 米国疾病予防センター：

<https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/vaccines/recommendations/pregnancy.html>

(3) 厚生労働省 新型コロナウイルスワクチン Q&A：

<https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp/qa/0027.html>

(4) 日本産科婦人科学会：[http://www.jsog.or.jp/news/pdf/20210617\\_COVID19.pdf](http://www.jsog.or.jp/news/pdf/20210617_COVID19.pdf)